

令和2年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
理学療法特論Ⅱ		講義・実習	安村 明子・藤 信太郎	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（3 単位）		30 回	2 年次	通年
授業の目的・概要				
<p>1年次に修得した知識・技術を基に、その応用的な活用能力の育成を目的に掲げる。前期の特論Ⅱについては、臨床能力として重要な動作観察、分析を中心に講義を進め、その周辺にある問題解決への思考や発想の展開について触れていき、総合的な臨床能力の向上を図る。</p> <p>後期は、夏期に体験する臨床体験実習Ⅰを基に前期特論Ⅱで得た知識の統合を行なう。また、後期の臨床体験実習Ⅱに向けたより具体的な評価の流れを知り、評価方法・考え方を修得する。</p>				
授業の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 種々の検査や動作観察・分析を実施できる。 検査から障害像を把握できる能力をつけていく。 基本的理学療法評価の流れを説明することができる。 				
授業計画				
回	内容		回	内容
1	2年次オリエンテーション		16	体験実習 振り返り 説明
2	見学体験実習振り返り学習		17	体験実習 振り返り グループ演習
3	見学体験実習発表		18	症例レポートの書き方①
4	姿勢・動作観察演習①		19	症例レポートの書き方② PC
5	1・2年合同授業		20	臨床体験実習オリエンテーション
6	1・2年合同授業 まとめと振り返り		21	理学療法評価について
7	姿勢・動作観察演習②		22	理学療法評価について 統合と解釈①
8	姿勢・動作観察演習③		23	理学療法評価について 統合と解釈②
9	姿勢・動作観察演習④		24	理学療法評価について グループ演習①
10	姿勢・動作観察演習⑤		25	理学療法評価について グループ演習②
11	姿勢・動作観察演習⑥		26	理学療法評価について グループ演習発表
12	姿勢・動作観察演習⑦		27	ロールプレイ
13	体験実習オリエンテーション①		28	実習オリエンテーション①
14	体験実習オリエンテーション②		29	実習オリエンテーション②
15	体験実習オリエンテーション③		30	症例報告会
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点	100%	課題への取り組みを含む授業態度をみる。		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
臨床実習の手引き	神戸総合医療専門学校 理学療法士科			
自由記載				
備考				
グループ演習もあるため、積極的に意見を出し合い、学習していく。				